



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月10日

上場取引所 東

上場会社名 オリエンタルチエン工業株式会社

コード番号 6380 URL <http://www.ocm.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 西村 武

問合せ先責任者 (役職名) 管理部マネージャー

(氏名) 金谷 武志

TEL 076-276-1155

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	842	0.2	23	50.9	22	57.7	13	41.4
27年3月期第1四半期	840	7.2	15	△52.0	13	△54.1	9	△65.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	0.89	—
27年3月期第1四半期	0.63	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
28年3月期第1四半期	3,488		1,165	33.4			79.68	
27年3月期	3,505		1,137	32.5			77.81	

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 1,165百万円 27年3月期 1,137百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,717	2.3	59	34.5	50	25.6	34	4.6	2.33
通期	3,464	0.6	167	14.3	150	0.9	100	△21.0	6.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	14,672,333 株	27年3月期	14,672,333 株
28年3月期1Q	48,711 株	27年3月期	48,711 株
28年3月期1Q	14,623,622 株	27年3月期1Q	14,625,879 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続きが実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による金融緩和策などの経済政策の効果や、円安による輸出関連企業の業績向上、株価の堅調な推移などを背景に緩やかな景気回復基調にあると思われま。一方、世界経済においては、中国や新興国の景気減速、ユーロ経済圏の混迷など景気停滞の懸念もありましたが、米国経済が堅調に推移し、総じて回復基調で推移しました。

このような状況下にあつて当社は、顧客の多様なニーズへの対応力を高め、受注拡大に向けての製品の差別化や、工場の生産性を高める取り組みを継続してまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高は842百万円（前年同四半期比0.2%増）となり、営業利益23百万円（前年同四半期比50.9%増）、経常利益22百万円（前年同四半期比57.7%増）、四半期純利益13百万円（前年同四半期比41.4%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

①チェーン事業

国内では、運搬機械業界、搬送機械業界や食品機械業界向けが好調に推移しましたが、工作機械業界向けが減少しました。一方、輸出においては、北米向けが大きく増加しました。これらの結果、売上高は768百万円（前年同四半期比1.0%減）、営業利益は59百万円（前年同四半期比22.4%増）となりました。

②金属射出成形事業

医療機器分野を中心に受注拡大に務めました。その結果、売上高は64百万円（前年同四半期比17.4%増）、営業利益は7百万円（前年同四半期比29.5%減）となりました。

③その他事業

その他事業の売上高は10百万円（前年同四半期は10百万円）、営業利益は7百万円（前年同四半期比0.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は3,488百万円で前期末に比べて16百万円減少しました。これは、前期末と比べ、現金及び預金が31百万円、売上債権が8百万円、たな卸資産が3百万円減少したことを主要因として、流動資産が2,335百万円と45百万円減少したこと、また、投資有価証券が20百万円、有形固定資産が8百万円増加したことを主要因として、固定資産が1,153百万円と28百万円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は、2,323百万円で、前期末に比べて44百万円減少しました。これは、前期末と比べ、未払費用（流動負債その他）が50百万円増加し、仕入債務が16百万円、短期借入金が12百万円、賞与引当金が20百万円減少したことを主要因として、流動負債が1,527百万円と2百万円増加したこと、また退職給付引当金が5百万円、繰延税金負債が5百万円増加し、社債が13百万円、長期借入金が43百万円減少したこと等により、固定負債が795百万円と46百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は、1,165百万円で、前期末と比べ27百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益13百万円の計上とその他有価証券評価差額金の増加14百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は33.4%になりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期第2四半期累計期間及び平成28年3月期通期の業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	419,125	387,611
受取手形	701,988	684,412
売掛金	485,651	495,137
有価証券	5,468	5,468
商品及び製品	175,881	179,604
仕掛品	327,715	317,163
原材料及び貯蔵品	246,540	250,175
その他	20,443	17,947
貸倒引当金	△2,200	△2,200
流動資産合計	2,380,615	2,335,320
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	194,794	191,499
機械及び装置(純額)	284,233	284,198
土地	242,887	242,887
建設仮勘定	27,154	37,708
その他(純額)	22,440	23,851
有形固定資産合計	771,509	780,146
無形固定資産	28,791	26,921
投資その他の資産		
投資有価証券	205,274	225,445
その他	119,844	121,356
貸倒引当金	△800	△784
投資その他の資産合計	324,319	346,018
固定資産合計	1,124,620	1,153,086
資産合計	3,505,235	3,488,407

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	520,032	513,244
買掛金	173,566	164,321
短期借入金	616,836	604,836
未払法人税等	17,395	10,111
賞与引当金	29,973	9,802
その他	167,321	225,256
流動負債合計	1,525,125	1,527,573
固定負債		
社債	99,600	86,300
長期借入金	437,788	394,579
退職給付引当金	230,168	235,387
役員退職慰労引当金	38,620	38,620
その他	36,095	40,699
固定負債合計	842,272	795,586
負債合計	2,367,398	2,323,159
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,066,950	1,066,950
資本剰余金	168,230	168,230
利益剰余金	△157,429	△144,359
自己株式	△5,134	△5,134
株主資本合計	1,072,615	1,085,685
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	65,221	79,363
繰延ヘッジ損益	-	197
評価・換算差額等合計	65,221	79,561
純資産合計	1,137,837	1,165,247
負債純資産合計	3,505,235	3,488,407

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	840,913	842,511
売上原価	697,173	691,560
売上総利益	143,740	150,951
販売費及び一般管理費	128,335	127,706
営業利益	15,404	23,244
営業外収益		
受取利息	33	24
受取配当金	2,397	2,690
為替差益	72	1,247
その他	3,147	792
営業外収益合計	5,650	4,755
営業外費用		
支払利息	5,209	4,340
売上割引	1,436	1,200
その他	424	407
営業外費用合計	7,069	5,948
経常利益	13,985	22,051
特別損失		
固定資産廃棄損	-	259
特別損失合計	-	259
税引前四半期純利益	13,985	21,791
法人税、住民税及び事業税	4,742	8,720
法人税等合計	4,742	8,720
四半期純利益	9,243	13,070

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	776,160	54,634	830,794	10,119	840,913	—	840,913
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	776,160	54,634	830,794	10,119	840,913	—	840,913
セグメント利益	48,521	10,443	58,964	7,549	66,513	△51,108	15,404

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに
 帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期損益計 算書計上額 (注) 3
	チェーン 事業	金属射出 成形事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	768,247	64,145	832,392	10,119	842,511	—	842,511
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	768,247	64,145	832,392	10,119	842,511	—	842,511
セグメント利益	59,366	7,361	66,727	7,600	74,327	△51,083	23,244

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等であります。
 2. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに
 帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。